

知財・無形資産ガバナンス：形式的な「遵守」から「稼ぐ力」への転換

遵守表明 (COMPLY)



ほとんどの企業がコード遵守を宣言する一方、
戦略的な具体性を伴う開示は極めて限定的。
形式的なチェックボックス対応



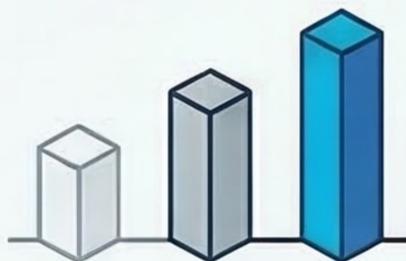
取締役会による監督の「空白」

85%の企業で知財投資に関する取締役会の監督体制の記職がなく、経営課題として認識不足。

実際の開示内容評価 (◎優)



経営戦略と知財の具体的運動



時価総額と開示品質の正の相関

時価総額1兆円以上の企業では58%が高評価だが、規模が下がるほど開示の質が急落する。

「R&D × 事業 × 知財」 の三位一体経営

開発の初期段階から知財部門が参画し、徳国な参入障壁と授業のキャッシュフローを構築。

「行動量」から「アウトカム」へのKPI転換

出願数などのインプット指標を脱し、売上貢献や知財ROIなど収益に直結する指標へ移行。

先進企業による 価値創造の証明

味の素やデンソー等は、知財を社会課題解決と利益創出の具体的エンジンとして活用。